

(参考2)各地域における取組方針について(各県民局・県民センターにおける地域創生の取組)

	課題・強み等	目指す姿	主な取組
神戸	<ul style="list-style-type: none"> 定住人口減少、関係人口・交流人口の拡大が課題 人、モノ交流ネットワークの中心的な位置にあり、都市の再開発等で新たな需要が見込まれる 	山と海に囲まれたみなとまち神戸人が集い、ともに繋がり、みんなで希望を叶えるまち	<ul style="list-style-type: none"> 神戸に息づくアートや歴史遺産を活かした交流の拡大により、賑わいづくりを推進 都市と「農」が近接する強みを活かした農の神戸ブランド創出や、農業におけるDXを推進 市街地の治水対策や六甲山における土砂災害対策など、くらしの安全・安心を図る
阪神南	<ul style="list-style-type: none"> 人口は転入超過となっている 高等教育機関が集積し若者が多く、臨海部を中心とした企業の集積等、高い発展可能性を有している 	コ・クリエーション(共創)が育む、未来に繋がる魅力ある阪神南地域	<ul style="list-style-type: none"> 「阪神間マガノム」を切り口に豊富な地域資源を活用した地域周遊・交流を促進 強みであるものづくり技術の高度化促進や、地域団体・学生等と連携した賑わいづくりを推進 「尼崎21世紀の森構想」の実現に向けた取組や南海トラフ地震などの自然災害への対策を強化
阪神北	<ul style="list-style-type: none"> 地域の活力低下やオールドニュータウン化 特色ある歴史・文化や生物多様性が維持された里山が残る快適な住環境 	コ・クリエーション(共創)による、地域のさらなる活力と豊かな暮らしの創出	<ul style="list-style-type: none"> 宝塚大劇場や清酒発祥の地・伊丹などの地域資源や、「阪神アグリパーク構想」などにより地域の魅力を発信し、賑わいのあるまちづくりを推進 「日本一の里山」等の豊かな自然や、地域に根差した文化や歴史を次世代に継承する取組を推進
東播磨	<ul style="list-style-type: none"> 出生率低下、若年層から子育て世代が転出超過 播磨臨海工業地域の中心に位置し、製造業が盛ん 	水辺・ものづくりを中心に、元気で地域愛あふれるまち・東播磨	<ul style="list-style-type: none"> 世代や地域を超えた多様なつながりを支え、互いに尊重し合い、生活の質を向上する取組を推進 都市近郊の立地を活かした農畜水産物のPR強化や大麦等の特産品ブランド強化を推進 ため池や河川、海浜等の豊かな水辺環境を守りつつ、その魅力発信により交流人口の増加を図る
北播磨	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少や高齢化の進展による地域活力の低下 伝統ある産業や歴史・文化が豊かであり、高速道路網の結節点として交通利便性が高い 	田園の恵みが生み出すこちよい未来の暮らし～ひょうごのハートランド北播磨～	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ基盤(ゴルフやサカサカ等)や東条川ネットワーク博物館等、地域の特性を活かした交流促進 「山田錦」をはじめ、ぶどう、もち麦、播州百日どり等、多彩な特産品の一層のブランド強化や、それらを活用したイノベーション等の誘客促進の取組を展開
中播磨	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少に伴う耕作放棄地や空き家の増加 鉄道や高速道路、姫路港等の多彩な物流・交流基盤 豊富な地域資源(姫路城等)、豊かな自然 	多様な地域に、個性(ひと)が輝く中播磨	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産「姫路城」や日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」の魅力発信及び姫路港国際物流ターミナル整備による交流基盤の整備促進により、一層の賑わい創出と交流人口の拡大を図る 森林や農地の多面的機能の維持・保全や鳥獣被害対策など、豊かな自然環境の保全・共生を推進
西播磨	<ul style="list-style-type: none"> 地場産業の後継者不足、製造現場での労働力不足 播磨科学公園都市を核とした先端技術や地域技術の活用 	光と水と緑でつなぐ 元気西播磨	<ul style="list-style-type: none"> 山城等の歴史遺産や「水」「緑」にまつわる観光資源を活用した交流人口拡大の取組を推進 地域課題に取り組む高校生等の活動支援や縁結びの応援等、支え合う地域づくりを推進 人と自然と科学が調和する播磨科学公園都市の賑わい創出や地域の連携・交流を促進
但馬	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少率が県内で最も高く、多くの分野で担い手不足が顕在化 豊かな自然や多彩な食に恵まれ、地場産業も盛ん 	住んでみたい 暮らし続けたい 但馬	<ul style="list-style-type: none"> 氷ノ山、竹田城跡等の観光資源やコト作り育む米等の農業資源、豊岡鮎等の地場産業など、多彩な地域資源の魅力発信とともに多様な人材の雇用拡大を促進 芸術文化観光専門職大学と連携した新たな芸術文化振興と地域の活力を生み出す取組を展開
丹波	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少の中、特に若者・女性人口の確保が課題 大都市の近郊にありながら、豊かな自然や伝統文化が残っており、農産物等の地域資源が豊富 	人と技術の力を活かした、自然の中での多彩な暮らしのカタチの創造・発信	<ul style="list-style-type: none"> シリ丹バレー構想推進により、産学官民のネットワーク形成を進め、地域イノベーション・エコシステムの構築を図り、地域課題の解決や誰もが起業しやすい環境づくりを推進 スマート農林業の普及拡大や高付加価値化等によるブランド農産物の生産維持・拡大を推進
淡路	<ul style="list-style-type: none"> 南海トラフ地震発生時は、県下最大の被害が想定 豊かな自然や食材に恵まれ、都市部へのアクセスも良好なため、観光客や移住者が増加 	人と自然の良質な関係が「環」となって広がり、誰もが安心して暮らし続けられる環境豊かな島・淡路	<ul style="list-style-type: none"> 豊富な島の資源を活かした観光振興や、「世界一の食の島」を目指した食のブランド強化 大消費地に近接する優位性を活かし、淡路瓦や線香等の地場産業の魅力向上や産業振興を促進 南海トラフや激甚化する自然災害への対策強化や、老朽化したため池の改修などの取組を推進